

第2回匝瑳市公的介護施設等整備事業者選定委員会 会議録

|             |  |
|-------------|--|
| 日 時         | 平成28年8月25日(木) 午後1時30分～午後3時00分  |
| 場 所         | 市民ふれあいセンター 第1会議室   |
| 出席者         | <p>委 員：塚本優委員長(高齢者支援課長)<br/>         大木進一副委員長(福祉課長)<br/>         佐藤雅美委員(都市整備課長)<br/>         鎌形廣行委員(介護保険運営協議会委員)<br/>         伊藤稔委員(介護保険運営協議会委員)</p> <p>事務局：山崎利男副主幹、江波戸淳主査、石橋直紀副主査(高齢者支援課)<br/>         説明者：社会福祉法人九十九里ホーム理事長及び事務長</p>   |
| 議 事<br>(要旨) | <p><b>議題</b></p> <p>(1) 公募の経過について<br/>         (2) 提案内容の説明及びヒアリングについて<br/>         (3) 提案内容の審査及び事業者の選定について</p> <p><b>結果</b></p> <p>公募に対して応募のあった社会福祉法人九十九里ホームが、匝瑳市介護老人福祉施設(広域型特別養護老人ホーム)整備運営事業者に選定された。</p> <p><b>会議録</b></p> <p><b>(1) 公募の経過について</b><br/>         平成28年7月11日(月)から8月10日(水)まで行った公募の経過について、事務局から説明を行った。</p> <p><b>(2) 提案内容の説明及びヒアリングについて</b><br/>         社会福祉法人九十九里ホームから、提案内容についての説明が行われた。</p> <p><b>&lt;主な質疑及び意見&gt;</b></p> <p><b>委員</b><br/>         現在の市全体における特別養護老人ホーム待機者の状況はいかがか。また、貴社会福祉法人が運営している施設の入所率の状況はいかがか。</p> <p><b>事務局</b><br/>         市全体の待機者については、平成27年度末で173名であり、平成26年度末と比較すると100名程度減少している。しかし、これは単に待機者が減少したわけではなく、介護保険制度の改正によって要介護1、2の方が原則として入所の対象から外れたためである。</p> <p><b>九十九里ホーム</b><br/>         当社会福祉法人の施設入所率については、入所者の入院等により一時的に空</p> |

きが出る場合はあるが、基本的には100%の状況である。

**委員**

職員採用の方針について具体的に説明をお願いしたい。

**九十九里ホーム**

施設の開設に合わせて職員募集を行うのはもちろんであるが、既存施設においても今後多めに職員を配置していく。また、新施設がオープンした際には、新規採用職員に加え、既存施設で実務を積んだ職員を新施設へ異動させる予定である。

また、現在も当社会福祉法人では「介護職員初任者研修」や「介護福祉士実務者研修」等の事業を主催して介護職員の育成に努めているが、このような職員研修の面においても、今までよりもさらに工夫を凝らしていきたいと考えている。

**委員**

新施設運営の見通しについて伺いたい。

**九十九里ホーム**

いずれは老人施設が不要になるという考えを持つ方もいらっしゃるが、特別養護老人ホームの需要は今後も増えていくものと考えている。

現在、千葉県内においては、特別養護老人ホームや軽費老人ホーム等の老人福祉法に基づく施設のベッド数よりも、民間が運営しているグループホームやサービス付き高齢者向け住宅等のベッド数の方が多くなってきている。

今後、高齢者施設の需要が減っていったとすると、民間の場合、利益が出なければ撤退することになる。そうなった場合に、社会福祉法人が運営する特別養護老人ホームの需要は、逆に高まっていくものだと考えている。

**(3) 提案内容の審査及び事業者の選定について**

事務局から審査方法について説明を行い、委員による審査を行った。

審査の結果、委員の合計点があらかじめ定めた基準点を上回ったことにより、社会福祉法人九十九里ホームが整備運営事業者に選定された。